

令和4年度 第2回船橋市スポーツ推進審議会議事録

1 日時

令和4年9月14日（水）から9月21日（水）まで

2 会場

書面開催のため、招集なし。

3 出席者

(1) 委員（敬称略）

山崎 幸男（会長）、渡邊 千代美（副会長）、八重樫 勝伸、野口 俊光、室田 智、
谷藤 千香、鶴見 修治、中島 ミヤ子、平川 道雄、木村 智

(2) 事務局

書面開催のため、招集なし。

4 欠席者

なし

5 議題

- (1) 会長及び副会長の選出（互選）について
- (2) 令和4年度スポーツ関係団体補助金について
- (3) 第一次船橋市生涯スポーツ推進計画進捗状況について
- (4) 令和4年度船橋市ボッチャ交流大会の開催について

6 議事録

- (1) 会長及び副会長の選出（互選）について、すべての委員が承認した。
〔 委員10名 承認10名 不承認0名 〕
- (2) 令和4年度スポーツ関係団体補助金について、すべての委員が承認した。
〔 委員10名 承認10名 不承認0名 〕
- (3) 第一次船橋市生涯スポーツ推進計画進捗状況について、令和3年度実績を報告された。
- (4) 令和4年度船橋市ボッチャ交流大会の開催について、報告された。

【議題に対する委員からのご意見】

	委員名	議題	意見	事務局からの回答
1	山崎会長	(2)	申請書の支出項目に対象外の食糧費等を計上している団体が散見されますが、これは取りあえず計上しても良いという流れから来ているものですか。そうでない場合は、省くように指導されてはと思います。	地域スポーツ推進事業補助金申請にあたっては、行事の全体収支を確認するため、補助対象経費外である食糧費等も収支予算書に記載して提出いただいております。
2	八重樫委員	(2)	別冊1 補助金申請書P11 八木が谷地区自治連絡協議会の案内文の日時が、令和3年11月13日(日)となっていました。ご確認を。	申請者に確認したところ、令和4年11月13日(日)とのことでした。
3	野口委員	(2)	助成金の人数制限を廃止しましたが、支出における報償費比率が90%を超える大会もあり、バラマキ感を拭いきれない。	現行の船橋市地域スポーツ推進事業補助金交付要綱(以下、要綱という。)において、報償費の上限を定めておりません。適切な補助金の交付については、本審議会にご意見をいただきながら進めてまいります。
4	野口委員	(2)	P15, 21の消耗品費・備品購入費についてはそれぞれ別に記入し、備品については見積書を取り付けるべきでは。	委員ご指摘のとおり、次年度の申請からは消耗品費と備品購入費を別の項目として申請いただくように対応してまいります。また、備品の見積書を取り付けるべきとのご意見でございますが、補助金の交付額の確定(要綱第12条)手続きにおいて、会計処理が適切に行われているか審査することから、現時点では事前提出を求めることは考えておりません。
5	野口委員	(2)	報償金・報奨金?	要綱における補助対象経費は報償費と規定していることから、要綱に則した項目で申請いただくよう対応してまいります。

【その他のご意見】

	委員名	意見	事務局からの回答
1	野口委員	令和5年度から休日の学校運動部活動の地域移行が行われますが、以前報告を受けましたがその後、進展があれば報告願います。	学校教育部が主体となり、生徒や保護者へのアンケートの検討、関係部署との情報交換会、各種団体との意見交換会、県教育委員会からの情報等をもとに今後の方向性を検討しております。 引き続き関係機関と連携を取りながら進めてまいります。
2	野口委員	スケートボードパークについての要望は多いとのことでしたが、既存体育館等で改修可能なボルダリングウォールについての要望はありますか。	直近5年間において、ボルダリングウォールに関する要望はありません。
3	野口委員	令和5年度にスポーツ健康都市宣言を発して40年を迎えますが、特別な記念イベントなどは検討されていますか。	スポーツ健康都市宣言40周年となりますので、市民のスポーツ活動が更に盛り上がるような事業を検討してまいりたいと考えております。